# 令和05年度日進市事務事業評価シート

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大事業名 | 公共交通対策事業 | | | | コード | 03120100-0101 | |
| 中事業名 | 公共交通対策事業 | | | | 計画区分 | ①②③ | |
| 担当部等 | 生活安全部 | | 担当課等 | 防災交通課・移動政策室 | | | |
| 総合計画 | | コード | 名　　称 | 予算科目 | | コード | 名　　称 |
| | 基本目標 | 03 | 暮らしやすいまちを創る | | 会計 | 1 | 一般会計 |
| | 基本施策 | 12 | 公共交通 | | 款 | 02 | 総務費 |
| | 主要施策 | 01 | 公共交通網の形成・充実 | | 項 | 01 | 総務管理費 |
| | | | | | 目 | 08 | 公共交通対策費 |
| | | | | | 大 | 01 | 公共交通対策事業 |
| | | | | | 中 | 01 | 公共交通対策事業 |
| 根拠法令・条例等 | 道路運送法、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 | | | | | | |
| 基本計画等 | 日進市地域公共交通計画 | | | | | | |

## 1　事業概要「PLAN（計画）」

| | |
|---|---|
| 事務事業の概要 | ①くるりんばす７路線の運行負担及び基軸となる民間バス路線における経費を補助する。<br>②バスを安心して待つことができる待合環境の改善を行う。<br>③７つの前進ビジョンの実現に向け、新たな移動手段等について検討を行う。<br>④地域公共交通会議の運営及びアンケート調査や市民意見の聴取・分析等を行い、日進市地域公共交通計画に基づく路線改正案の検討及び路線改正を行う。 |
| 対象 | 市民、近隣市町周辺住民、来訪者等 |
| 意図（目的） | 地域住民の自立した日常生活及び社会生活の確保、活力ある都市活動の実現、地域間交流の促進及び交通に係る環境への負荷の軽減等を図るための基盤となる地域における公共交通網の形成を促進するとともに、持続可能な地域公共交通網の形成に資するよう地域における主体的な取組及び創意工夫を推進し、もって個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与する。 |
| 手段 | 市内巡回バス運行の経費負担、民間バス路線運行の経費補助、地域公共交通会議の運営経費負担、待合環境の整備、新たな交通サービスの検討及び実証実験の検討実施等 |

## 2　実施結果「DO（実施）」

| 事業費（千円） | | | R3予算額 | R3決算額 | R4予算額 | R4決算額 | R5予算額 | R5決算額 | R6予算額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 181,367 | 187,898 | 194,221 | 269,979 | 251,670 | 464,780 | 267,497 |
| 財源内訳 | 特定財源 | 国庫支出金 | 7,500 | 7,500 | 0 | 0 | 0 | 100,372 | 0 |
| | | 県支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0 |
| | | 地方債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他 | 1 | 10,310 | 1,994 | 81,907 | 60,657 | 182,994 | 72,698 |
| | 一般財源 | | 173,866 | 170,088 | 192,227 | 188,072 | 191,013 | 180,414 | 194,799 |
| 人件費 | 正規職員 | 業務量 | | 0.00 人 | | 2.90 人 | | 3.40 人 | 0.00 人 |
| | | 人件費 | | 0.00 | | 18,923.00 | | 22,185.00 | 0.00 |
| | 会計年度任用職員 | 業務量 | | 0.00 人 | | 0.00 人 | | 0.00 人 | 0.00 人 |
| | | 人件費 | | 0.00 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 総事業費（千円） | | | | 187,898 | | 288,902 | | 486,965 | 0 |

# 令和05年度日進市事務事業評価シート

**○令和 5年度に記載した具体的な改善内容**

| | |
|---|---|
| 令和 5年度に実施する具体的な改善内容 | くるりんばす路線改正に向けた準備、新たな交通手段の検討を引き続き実施する。 |
| 今後（１～３年以内）実施可能な改善内容 | 路線改正のためのバス停設置、ダイヤ作成など関係手続を進める。デマンドタクシー、自動運転バスの実証実験、スクールバスの混乗をさらに進め、ジブリパークへのアクセス路線の検証を行う。 |

| | |
|---|---|
| 令和 5年度に取り組んだこと | くるりんばすの路線改正（路線・ダイヤの検討、バス停の新設・移設・廃止、工事　等）を実施した。自動運転実証実験や高齢者少量輸送実証実験を実施した。名商大との連携協定に基づく混乗便・ジブリパーク直通便の運行を行った。次世代モビリティフェスタinにっしんを開催した。 |

| | |
|---|---|
| 成果 | 令和４年度に取りまとめた素案を元に、実際の路線改正案を作成し、これに基づき令和６年４月１日からの路線改正の準備を行った。 |
| 課題 | くるりんばすの利用促進、自動運転と既存公共交通とのベストミックスの実現、高齢者少量輸送によるラストワンマイル対策の強化、新たな幹線交通の実現に向けた継続的な取り組みが課題である。 |

**３　事業の分析「CHECK（評価）」**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 評価結果 | B | 現状のまま継続 | 前年度評価結果 | B |
| 評価の理由 | 地域公共交通計画の実現に向けて着実に実施しており、引き続き継続していくべきであるため。 | | | |

**４　今後の方向性「ACTION（改善）」**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 令和 6年度に実施する具体的な改善内容 | くるりんばすの７５歳以上実質無料化に向けた対応を行う。<br>令和７年度には自動運転レベル４の認可取得に向けた路線の磨き上げを行う。 | | | | |
| 今後の方向性 | 成果 | ●拡充 | ○維持 | ○縮小 | ○休廃止 |
| | コスト投入 | ●拡大 | ○維持 | ○縮小 | ○皆減 |
| 今後（１～３年以内）実施可能な改善内容 | 道の駅開駅に合わせた、くるりんばすの路線の見直しや一般路線バスを含めた待合環境整備の実施。自動運転・くるりんタクシー・名商大線・７５歳以上無料化といった各種既存実証事業の発展的継続 | | | | |

【アウトプット指標】

| 指標名 | くるりんばす利用者１人あたりの運行負担金　※日進市の補助路線である名鉄バス日進中央線を含む | | | | | 単位 | 円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指標データ | R3年度 | | R4年度 | | R5年度 | | R6年度 |
| | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 |
| | 400.00 | 438.00 | 400.00 | 446.00 | 400.00 | 433.00 | 400.00 |

【アウトカム指標】

| 指標名 | くるりんばす年間利用者数　※日進市の補助路線である名鉄バス日進中央線を含む | | | | | 単位 | 人 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指標データ | R3年度 | | R4年度 | | R5年度 | | R6年度 |
| | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 |
| | 400,000.00 | 344,300.00 | 380,000.00 | 384,684.00 | 400,000.00 | 388,221.00 | 400,000.00 |
| 式 | くるりんばすの年度における利用者総数　※日進市の補助路線である名鉄バス日進中央線を含む | | | | | | |
| 指標の狙い | 日進市が運行及び補助するバス路線について、年度における利用者の総数の比較により、投入した事業費に対する効果を同じ基準で検証する。 | | | | | | |